

平成21年度 事業報告書



138NPO

～一宮の市民活動育ちあいネット～

平成21年度は、モリコロ基金より助成を受け、各種セミナーの開催、市民が選ぶ市民活動支援制度のPRイベント等を実施した。

また、すべての事業を、市民が選ぶ市民活動支援制度の担当課である一宮市企画部地域ふれあい課と協働で実施した。

1. 各種セミナー実施事業

団体のスキルアップと意識啓発を目的とした各種セミナーを実施した。なお、参加費について、非会員のみ500円とした。

第1回

日時：5/16(土) 13時30分～16時

会場：一宮市民会館

テーマ：①活動の公益性・地域性 ②書類の集め方、そろえ方

講師：①NPO法人地域福祉サポートちた 岡本一美氏・市野めぐみ氏 ②当会スタッフ

内容：外部講師より、①のテーマに基づいた講演をいただいた後、グループワークを実施した。また、当会スタッフより、事業報告のために今から整えておくべきことについて講義を行った。

参加者：31名

第2回

日時：10/4(日) 13時30分～15時30分

会場：ファッションデザインセンター

テーマ：①事業のスケジュールや予算の立て方 ②事業化に大切なこと ③市民活動支援制度申請書の書き方及びモリコロ基金の紹介

講師：①NPO法人市民活動支援機構ぼらんぼ 矢内淳氏 ②当会スタッフ ③市担当者

内容：外部講師より、①のテーマに基づいた講義を実施した。②のテーマについて当会スタッフより講義を行い、③のテーマについては市担当職員より申請書の詳しい書き方の説明を行った。

参加者：25名

第3回

日時：11/15(日) 13時30分～16時

会場：ファッションデザインセンター

テーマ：①地域へ想いをどう伝えるか ②市民活動支援制度の広報でできること・できないこと

講師：①NPO法人ボラみみより情報局 織田元樹氏 ②市担当者

内容：①について、外部講師より講義をいただき、②について、市担当者より詳しい説明を行った。

参加者：16名

第4回

日 時：12/6(日) 13時30分～16時

会 場：ファッションデザインセンター

テーマ：①事業報告書の重要性 ②市民活動支援制度の事業報告書の書き方

講 師：①当会スタッフ ②市担当者

内 容：①について、当会スタッフによる講義を実施し、②について、市担当者より詳しい書き方の説明を行った。

参加者：21名

第5回

日 時：3/13(土) 13時30分～16時

会 場：ファッションデザインセンター

テーマ：①市民活動支援制度の事業報告書の書き方 ②ふりかえりワークショップ

講 師：①市担当者 ②当会スタッフ

内 容：①について、市担当者より詳しい説明を行った。今年度最後のセミナーであったため、ふりかえりのワークショップ(②)を、当会スタッフをコーディネーターとして実施した。

参加者：27名

各種セミナーの収支

収 入		支 出	
科目	金額 (円)	科目	金額 (円)
参加費	11,000	講師謝礼	90,000
		人件費	107,000
		消耗品費	22,224
		印刷製本費	6,670
		通信費	22,960
		交通費	13,060
		会場使用料	30,240
計	11,000	計	292,154

2. 市民が選ぶ市民活動支援制度PRイベント事業

一宮市木曾川町にある「イオンモール木曾川キリオ」のステージ上で、市民活動支援制度やこの制度に参加した団体のPRを行った。また、制度や団体を紹介するパネル展示も行った。

日 時：1/11(祝) 10時～16時

会 場：イオンモール木曾川キリオ

内 容：会場では、支援制度や支援制度参加団体を紹介するパネル展示を行った。ステージ上では、団体によるプレゼン及び市担当者による制度説明を行った。

参加者：ステージ上での発表の32団体、キリオ来場者、他多数

収 支

収 入		支 出	
科目	金額 (円)	科目	金額 (円)
	0	人件費	43,750
		印刷製本費	34,110
		通信費	9,280
		会場使用料	11,280
		賃借料	30,000
計	0	計	128,420

3. 市民が選ぶ市民活動支援制度の市民向けPR事業

市民が選ぶ市民活動支援制度を広く市民にPRするために、チラシを作成し、イオンモール木曾川キリオでのイベント時に配布した。

また、専用ホームページ(<http://www.138npo.net/>)を開設し、PRに務めた。

収 支

収 入		支 出	
科目	金額 (円)	科目	金額 (円)
	0	印刷製本費	15,490
		手数料 (ドメイン)	1,800
		委託料 (HP 管理)	30,000
計	0	計	47,290